

情報セキュリティ基本方針

情報セキュリティとは、情報の「機密性、完全性および可用性」を維持することであり、具体的には、文書および電子情報ならびに IT 機器・設備等の脅威に対する保護管理をいう。

情報セキュリティの目的は、故意または過失による情報の流失・漏洩・改ざんなどから情報を守ることであり、許可または承認を得ない情報の持ち出しや、システム障害などにより情報を利用できない等を防止することも含まれる。

情報通信ソリューションサービスを事業とする当社は、情報を適切に扱う重要性を十分認識するとともに「心を技術で結ぶ ハートフル エンジニアリング カンパニー」を目指し、ここに情報セキュリティに対する基本方針を示す。

1. 情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）を適切に実施するため、情報セキュリティ目的を設定し、これを達成するよう活動方針を定め、実施する。
2. 情報セキュリティおよび情報取り扱いに関する法令、規制、規範を遵守するとともに、情報セキュリティおよび情報取り扱いに関する個別契約上の責任を履行する。
3. 当社の戦略的なリスクマネジメントの状況と調和をとりながら、ISMS を計画、実施、レビューし、ISMS の確立および維持を行う。
4. 情報および情報関連資産の管理責任者を任命し、情報セキュリティに関する責任を明確にする。
5. 技術の向上や事業の変化、社会環境の変化を考慮し、定期的に情報資産のリスク評価を実施し、情報資産の機密性・完全性・可用性を確立する。
6. 従業員に対して定期的に ISMS の教育を実施し、セキュリティ意識をもって日々の業務を遂行することを求める。
7. 情報セキュリティ関連の事件・事故が発生した場合の報告体制を整備し、再発防止に努める。
8. 情報セキュリティに関する違反行為に対しては、規則に従って処分を行う。
9. 事業の中断に対処するため、万全を尽くす。

制定日 2008年 4月21日

改定日 2021年 4月 1日

テレネットジャパン株式会社

代表取締役社長 石川知子